

# 不燃材料 国土交通大臣認定品 耐火・不燃性断面修復材

# リフレモルセットF

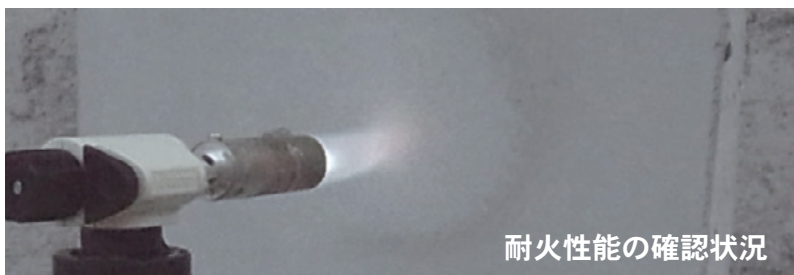
平成13年 国土交通省告示第1372号のポリマーセメントモルタルに適合  
独立行政法人建築研究所 かぶり厚さ確保のための補修材料・工法選定マニュアル(案) 準拠

## リフレモルセットFとは

リフレモルセットFは、耐火性能に優れており、建築基準法・不燃材料・国土交通大臣認定の断面修復用のポリマーセメントモルタルです。  
RC建築物のかぶり厚さ不足補修、その他構造物の断面修復に適しています。

## リフレモルセットFの特長

- 耐火性能に優れる**  
高い接着性、強度特性はそのままに、耐火性能を高めたポリマーセメントモルタルです。
- ひび割れ抵抗性、爆裂防止性能に優れる**  
高機能繊維をブレックスしているため、ひび割れ抵抗性、爆裂防止性能に優れています。
- 簡便な混練性能**  
細骨材、ポリマー、繊維をあらかじめブレックス済の製品なので、現場では所定量の水と混練するだけで、品質の安定したポリマーセメントモルタルが得られます。



耐火性能の確認状況



## ●標準配合

	リフレモルセットF	水	練り上がり量
1袋 配合	25kg (1袋)	4.0 kg	約13.5 ℓ
1m <sup>3</sup> 配合	1875kg (75袋)	300 kg	約1000 ℓ

※外気温度等の気象条件、ミキサーの混練性能等により所用の流動性を得る水量が変化する場合があります。施工性を確認いただき、必要に応じて水量(3.8～4.2kg)を調整してください。  
※1袋混練する場合、練り上がり量約13.5ℓです。適切な(20ℓ程)の練り容器をご用意ください。

荷姿：25kg紙袋入り

## 物性値

「平成13年度国土交通省告示1372号」基準に対する試験結果

試験項目	材齢	基準値	試験結果		
			20℃	5℃	35℃
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1日	—	15.2	10.4 ※材齢2日	25.4
	7日	—	38.3	32.3	45.1
	28日	20以上	54.2	46.9	56.0
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1日	—	4.1	3.2 ※材齢2日	5.2
	7日	—	6.4	6.2	6.1
	28日	6以上	6.7	6.6	6.6
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	7日	—	1.3	—	—
	28日	1以上	1.4	—	—
接着耐久性 (N/mm <sup>2</sup> )	28日	1以上	1.6	—	—

注) 記載のデータは当社で評価した代表値であり、品質保証値ではありません。

## 耐火性・耐久性

試験項目	基準値	試験結果
不燃性 (発熱性試験 ISO5660-1)	不燃材料の要件を満たすこと (加熱開始後20分の総発熱量が8MJ/m <sup>2</sup> を超えないこと)	不燃材料の要件を満たしている 3.1MJ/m <sup>2</sup>
耐火性能 (耐爆裂性)	損傷状態がⅠ～Ⅲであること 遮熱性があること	状態Ⅰ※1 遮熱性あり
中性化抵抗性	中性化速度係数が計画供用期間の級に応じた値以下	中性化速度係数 1.26mm <sup>√年</sup> ※JASS 5 計画供用期間の級 長期 (100年) に相当

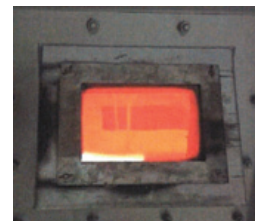
## ※1 耐火試験における損傷状態の区分

区分	損傷状態
状態Ⅰ	ひび割れは発生するが剥落・爆裂がない状態
状態Ⅱ	爆裂がなく剥落防止用メッシュより表層のみに部分的な剥落が発生した状態
状態Ⅲ	表層のみに部分的な剥落・爆裂が発生した状態
状態Ⅳ	部分的に剥落防止用メッシュより内部が爆裂した状態
状態Ⅴ	ほぼ全面的に剥落防止用メッシュより内部が爆裂した状態

不燃性試験-耐火性能試験は独立行政法人建築研究所 建築研究報告 No147「鉄筋コンクリート構造物のかぶり厚さ確保に関する研究」かぶり厚さ確保のための補修材料・工法選定マニュアル(案) に定められた基準に準じて、一般財団法人日本建築総合試験所にて試験を行いました。

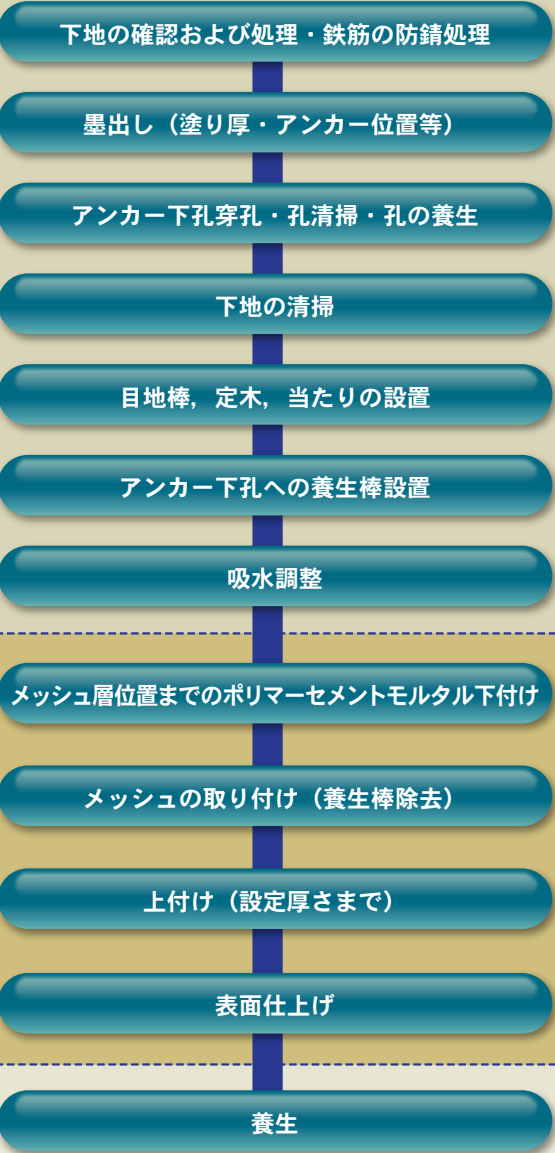
## ○剥落防止効果を確認するために用いた材料

材 料	種 類
アンカー	スクリューアンカー (L=75mm, SUS304)
ワッシャー	φ40mm, SUS304
補強用メッシュ	ファインメッシュ (φ1.0mm×P25mm, SUS304)



# ●こて塗りの場合の施工手順例

かぶり厚さ確保のための補修施工要領書(案)より抜粋  
※剥落防止用メッシュを使用する場合



※吹付け施工を行う場合は、別紙「リフレモルセットF かぶり厚さ確保のための施工要領書」を参照ください。

## ○断面修復工の施工環境管理

- 施工時および養生時の気温が5~40℃で、結露しない環境下にて施工を行ってください。
- 施工後強風・降雨・直射日光を受けないよう足場シート等による防護を行ってください。
- 5℃を下回ると考えられる場合は仮設暖房等による採暖養生を行ってください。
- 氷点下の気温が予想される場合は施工を中止してください。
- 酷暑時には、練り上がり温度が概ね30℃以下になるよう、練り水に冷水を用いる等の対策を講じてください。

参考：リフレモルセットFの打ち重ね間隔の目安

冬期 外気温5~15℃	標準 外気温16~25℃	夏期 外気温26℃以上
4~6時間以上	3時間以上	2時間以上

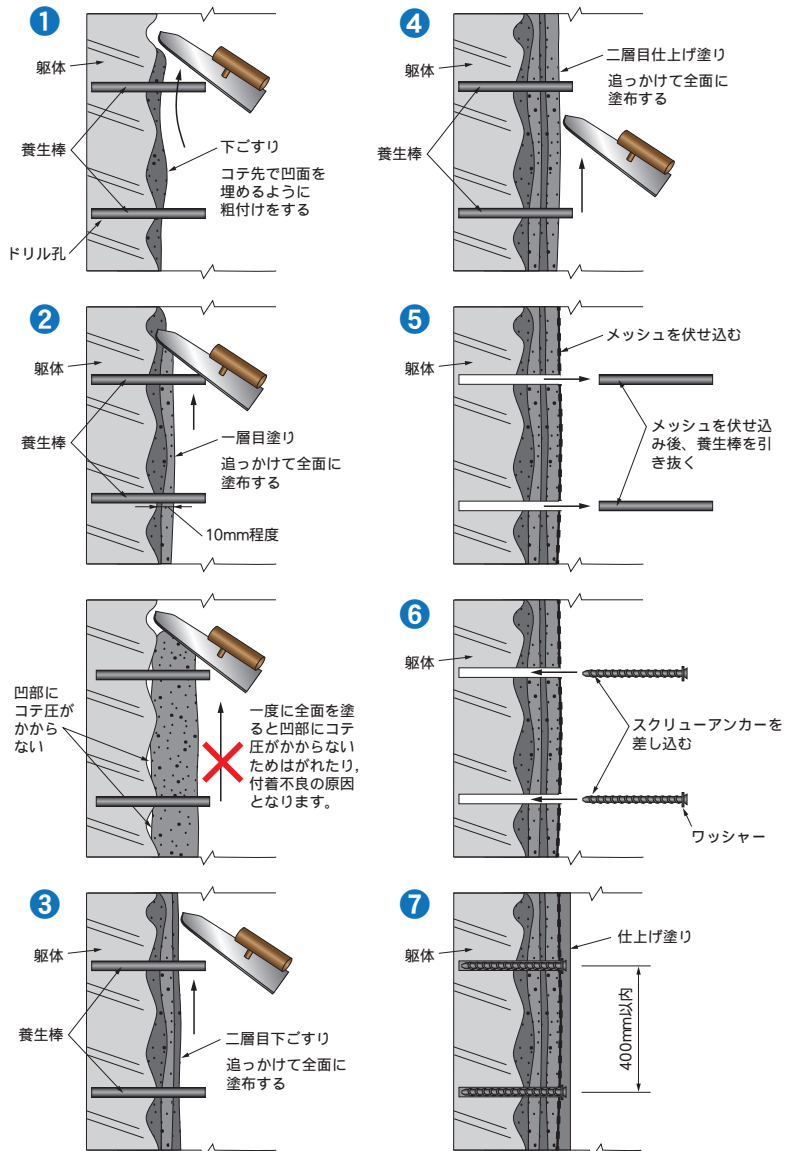
※必要に応じて打ち継ぎ前に下地の水湿しを行ってください。

## 標準施工図

### ●こて塗り(例)

一度に厚みを付けずにハツリ面の凸凹の凹部分をこて先で埋めるように塗布し、追っかけて全面に塗布する。

1層あたり10mm程度として塗り足して下さい。



※下地コンクリート、翌日以降の打ち継ぎ、また打ち継ぎ面が完全に乾ききった場合は「下地水湿し」を行ってください。

### 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

※「かぶり厚さ確保のための補修施工要領書(案)」, 「リフレモルセットF かぶり厚さ確保のための施工要領書」, 「建築改修工事監理指針」に準じて施工してください。

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28  
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2-10-2(札幌HSビル10F)  
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30 3F)  
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)  
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624  
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は